

Title	Lee Tae Soo教授講演会：アリストテレス魂論
Sub Title	
Author	納富, 信留(Notomi, Noburu)
Publisher	慶應義塾大学グローバルCOEプログラム人文科学分野論理と感性の先端的教育研究拠点
Publication year	2008
Jtitle	活動報告書 Vol.2, (2008.) ,p.33- 33
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	第2章：シンポジウム等の活動報告
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12002002-20090300-0033

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

1

Lee Tae Soo教授講演会

アリストテレス魂論

開催日 2008年8月7日
 企画班 論理・情報班
 企画者 納富信留
 講演者 Mark L. McPherran (Simon Fraser University)

論理と感性を中心とする「心」の学問研究は、古代ギリシアで本格的に始まった。「魂」(psychê)という概念を「身体」(sôma)との対置で哲学的主題に位置づけたのはソクラテスとプラトンであったが、学園アカデメイアで学んだアリストテレスは、「魂」を自然学を中心主題として検討し、著書『魂について』(De anima)を遺した。

韓国ソウル国立大学・哲学科で長年、古代ギリシア哲学(主にアリストテレス)を教えてこられた李泰秀(Lee Tae Soo)教授を、2008年6月に慶應にお招きし、アリストテレスの魂論について講義していただいた。李教授は、『魂について』第1巻の2カ所(409a7-409a10, 411a27-411b30)と第2巻の1カ所(413b11-414a3)に注目し、アリストテレスが生物の再生メカニズムをどう扱ったかを検討した。


「魂とは、有機的な身体の第一現実態である」とは、アリストテレスが与えた有名な定義である。とすると、魂と身体は1者の2側面ということになるが、その関係をめぐっては近年も研究者の間で大きな論争が続いている。古代ギリシアにおいて「魂」は生命原理として、身体全体の生命現象を司るものと見なされていた。だが、もし植物や下等動物が分裂して2個体になったら、魂も2つになるのか。あるいは、身体の部分が切断された後も短時間であれ生命現象を維持したなら、その

部分に「魂(の部分)」が存在したことになるのではないか。生物の現象観察から引き起こされるこういった一見奇妙な問いは、アリストテレスの魂理論に困難な問題を投げかける。

個体の同一性や統一性をめぐる問題は、現代のクローン技術や臓器移植といった主題にもつながる。李教授はこの問題から、「魂」についてアリストテレスがどう独自の思索を展開したか、哲学的刺激に満ちた議論を展開された。20名ほどの学生や研究者が講演に参加し、質疑をうけて活発な議論を行った。

(納富信留)

Centre for Advanced Research
on Logic and Sensibility



慶應義塾大学「論理と感性」の先端的な教育研究拠点
アリストテレス魂論 講演会

SEIO NATIONAL UNIVERSITYのLEE TAE SOO教授をお迎えし、アリストテレス哲学について、講演いただきます。
一般公開の講演会ですので、ご自由に、ぜひご参加ください。

日時：2008年6月9日(月)
16:30~18:30

場所：慶應義塾大学東館4階 セミナール室

講師：LEE TAE SOO 教授 (SEIO NATIONAL UNIVERSITY)

●お問い合わせ●
 慶應義塾大学 人文グローバル・COE 事務局
 TEL: 03-5427-1156(大分線: 23851)
 e-mail: info@carls.keio.ac.jp

